

平成25年度 事業報告書

社会福祉法人 市川市社会福祉協議会

25年度事業報告概要一覧

1. 住民活動・関係機関への支援 20事業

地区社協支援：てるぼサロン100ヶ所事業、地域ケアシステム関連事業、第3期わかちあいプラン実施への支援等

地域支援事業：地区社協支援担当職員地域支援強化事業、地区社協資機材整備事業等

事務局運営：民生委員児童委員協議会、保護司会

関係機関への支援：福祉関係者のつどい、福祉団体活動推進費助成等

2. 子どもから大人までの福祉きょういく（教育・共育・協育）推進 8事業

福祉教育推進校助成、小、中学生体験学習、他機関等講師派遣等

3. 生活や暮らしに関する相談や支援 15事業

経済的生活課題等の相談：生活福祉資金貸付、法外援護等

権利擁護に関する相談や事業：福祉サービス利用援助事業に関する相談、後見制度への対応（後見申立等に関する相談、後見人等の活動支援、市川市の成年後見制度を構築するための検討会開催、関連研修実施等）

地域ケアシステム関連相談、心配ごと相談、車いす・補聴器貸出、無縁物故者法要、ホームレス支援団体助成、要保護世帯助成等

4. ボランティアへの支援や事業 17事業

災害時対応：野田市災害ボランティアセンター支援、災害ボランティアセンター立上訓練等

ボランティア：登録、紹介、相談、センター運営、コーディネーター配置、送迎サービス、講座、活動費助成等

5. 知らせる、宣伝する（広報） 14事業

てるぼベンチ寄贈による設置、広報誌発行、ホームページ、地域福祉推進キャンペーン事業、てるぼ関連商品の販売、てるぼ着ぐるみイベント参加、てるぼサロンまつりの開催等

6. お年寄りへの支援 11事業

心の遺言ノート、送迎サービス、リフレッシュ事業、リシングルツア一等

7. 障がいがある方への支援 12事業

点字名刺等作成事業、障がい民間施設・団体助成等

8. 子ども・子育てへの支援 11事業

保育クラブ運営、誕生記念ノート販売、母子・児童施設入所者・子ども会助成、交通遺児援護等

9. ふれあい基金の事業 3事業

送迎サービス、交通遺児援護、ばらの箱設置等

10. 共同募金への協力 2事業

施設・団体等への助成、各種事業実施等

11. 歳末たすけあい募金配分の実施 2事業

歳末たすけあい募金配分委員会、歳末たすけあい募金配分

12. 収益事業 10事業

遺言ノート販売、点字名刺等作成、てるぼ関連品販売、自動販売機設置、入れ歯リサイクル、誕生記念ノート販売等

13. 役員・評議員・地区社協会長等対象の研修 1事業

福祉関係者のつどい

14. 職員の研修・専門資格取得状況と視察研修の受け入れ 3事業

研修受講状況、資格取得状況、視察研修受け入れ

15. 健全な経営を目指した組織的取組み 3事業

会員組織強化検討委員会、職員評価

16. 組織運営会議 理事会4回、評議員会4回、三役会4回

成年後見相談支援等業務委託について等

1. 住民活動・関係機関への支援

地区社協支援

(1) てるぼサロン100ヶ所事業【重点】		106ヶ所
(2) 地域ケアシステム関連事業【重点】		14地区
・電話、来所件数	22,782件（内、相談延べ件数	580件）
・地域ケアシステム推進連絡会		57回
・相談員会議		98回
(3) 第3期わかちあいプラン実施への支援【重点】		14地区
(4) 地区社協車いす、補聴器の無料貸出事業		14地区
(5) 地区社協情報コンビニ化推進		14地区
(6) 地区代表者連絡会	(6/12, 3/13)	2回
(7) 地区社協対象者研修(サロン活動支援講座)	1回	117名
(8) 地区社協ブロック化推進（南行徳、行徳、大柏地区）		3地区

地域支援事業

(9) 地区社協支援担当職員地域支援強化事業【重点】		14名
(10) コミュニティワーカー配置事業（3圏域配置 市受託事業）【重点】		3名
(11) 地区社協資機材整備事業【重点】		14地区
(12) 会員加入促進		
・一般会員	60,648世帯	16,121,309円
・賛助会員	1,614世帯	2,034,010円
・法人会員	160件 293口	1,465,000円
・社協を愛する会賛助会員	91名	91,000円
計		19,711,319円
(13) 地区活動助成（会費からの助成分）		7,247,737円
(14) 地区社協活動促進費助成（事業助成14地区）		2,800,000円

事務局運営

(15) 民生委員児童委員活動事業における事務局運営		
・民生委員児童委員総数	定数 462名、一斉改選後	465名
・会長連絡会及び地区協議会	18地区	月1回開催
・各種研修会		年18回
(16) 保護司活動事業における事務局運営		
・保護司総数	(25年度末現在)	85名
・役員会		年5回
・地域別定例研修会		年4回
・施設見学研修会		年2回
・社会を明るくする運動キャンペーン	(7/10, 11/2)	年2回
・千葉県更生保護大会	(11/20)	46名

関係機関への支援

(17) 福祉関係者のつどいの実施	(1/27)	147名
(18) 福祉団体活動推進費助成		5団体
(19) 市川市社会福祉審議会・自立支援協議会・自殺対策協議会		参加・協力
(20) 国セーフティネット、千葉県自殺対策関連協議体		参加・協力

2. 子どもから大人までの福祉きょういく（教育・共育・協育）推進【重点】

- (1) 福祉教育推進校助成
- ・市社協指定 4校(北方小、塩浜小、下貝塚中、塩浜中)
 - ・県指定 2校(昭和学院小、日出学園小)
 - ・指定終了 5校(福栄小、南新浜小、国府台女子小、福栄中、行徳高)
- (2) 小、中学生対象の体験学習実施
- ・小・中学生ボランティアスクール 延べ活動日数 163日間 37名
- (3) 小、中、高校対象の総合的な学習の時間等への支援
- ・職員を講師として派遣 5件 15名
 - ・講師紹介等 3件
 - ・福祉教育関連物品貸出 19件
- (4) 大学等教育機関、県・他市、他機関等への講師派遣
- ・大学等(和洋女子大) 延べ 1件 1名
 - ・県、市社協(長野、埼玉、千葉県、四街道市社協) 延べ 5件 8名
 - ・他機関 延べ 10件 11名
 - 計 延べ 16件 20名
- (5) 子ども向けパンフレット作成と活用(いちかわ社協のおしごと) 随時配付
- (6) 大学等教育機関の実習受け入れと指導
- ・聖徳大学1名、帝京平成大学1名 2件 2名
- (7) 高齢者疑似体験用具の貸出 16件 70セット
- (8) 福祉ビデオ・書籍の貸出【4件 24本、4件 4冊】 8件

3. 生活や暮らしに関する相談や支援

経済的生活課題等の相談事業【重点】

- (1) 総合相談(経済的生活課題等の相談事業 件数は初回時相談のみ) 551件
- (2) 福祉関係資金貸付委員会及び研修会等
- ・福祉関係資金貸付委員会 1回
- (3) 生活福祉資金貸付事業
- ・国制度 実施主体：千葉県社協
 - ・今年度取扱件数 101件
- | | | | | |
|------|----------|------|----------------------|-----|
| 総合支援 | 生活支援費 | 502件 | 今年度 | 17件 |
| | 住宅入居費 | 152件 | 今年度 | 5件 |
| | 一時生活再建費 | 196件 | 今年度 | 7件 |
| 福祉 | 福祉費 | 53件 | 今年度 | 14件 |
| | 緊急小口資金 | 100件 | 今年度 | 31件 |
| 教育支援 | | 175件 | 今年度 | 21件 |
| | 不動産担保型生活 | 8件 | 今年度 | 0件 |
| | 臨時特例つなぎ | 11件 | 今年度 | 6件 |
| 離職者 | | 10件 | ※平成21年10月から総合支援資金に変更 | |
- (4) 高齢者及び重度障害者居室等増改築・改造資金貸付事業
- ・千葉県制度 実施主体：千葉県社協(本年度は相談のみ、貸付なし)
 - ・取扱件数 3件 今年度件数 0件

(5) 応急援護資金の貸付			
・取扱件数 (本年度件数 13件)	貸付中件数	62件	4,247,325円
本年度貸付		13件	1,256,725円
(6) 福祉つなぎ資金の貸付			
・取扱件数 本年度貸付		7件	1,282,000円
(7) 法外援護			
・市役所		41件	22,650円
・行徳支所		1件	500円
・社協 (制度利用不可の緊急的対応)		47件	502,390円
計		89件	525,540円

権利擁護に関する相談や事業【重点】

(8) 福祉サービス利用援助事業に関する相談 (契約前相談)		69件
・実ケース数 (高齢47件、身体障がい8件、知的障がい4件、精神障がい10件)		
・契約前相談延べ件数		309件
相談件数 (高齢198件、身体障がい25件、知的障がい28件、精神障がい58件)		
・福祉サービス利用援助事業		
利用者数	87世帯	91名
(高齡37名、身体障がい5名、知的障がい15名、精神障がい34名)		
解約数 (高齡8件、身体障がい0件、知的障がい0件、精神障がい2件)		10件
(9) 後見制度への対応 (市川市受託事業等)		
・後見申立等に関する相談、後見人等の活動支援	初期相談	110件
	累計	233件
・市川市の成年後見制度を構築するための検討会		2回
・研修会等の開催	合計参加者数	522名
後見人を務めている者を対象とした研修会		
「後見制度を学ぶ研修会」(市川権利擁護連絡会と共催)		106名
初期相談を行う機関を対象とした研修会		
「ケアマネジャー研修会 (行徳公民館)」		49名
「ケアマネジャー研修会 (医師会館)」		116名
後見制度に関する研修 (自主事業)		
「フォルテ行徳講習会」		30名
「介護者の集い」		18名
「手をつなぐ育成会 地区研修」		70名
「ホワイト在宅介護支援センター講習会」		30名
「大柏地区福祉委員研修」		48名
「梨香園講習会」		25名
「曾谷地区社会福祉協議会福祉委員研修会」		30名
市川権利擁護連絡会(障がい当事者団体組織)への参加と協力		5回
(10) 地域ケアシステム関連事業(再掲)		14地区
・電話、来所件数	22,782件 (内、相談延べ件数	580件)
(11) 心配ごと相談		
・相談会場 八幡市民談話室		

開所日時等	毎月第1、第3月曜日	午前10時～午後3時
弁護士相談	毎月第1、第3月曜日	午後1時～午後3時
・相談開設日数		23日
・相談員数	18名	所長1名 延べ69名
弁護士		1名
・相談状況		363件 141名
・心配ごと相談所運営委員会		1回
・相談員全員研修会		1回
(12)車いす、補聴器の無料貸出事業		
・市社協、行徳ボランティアセンター、地区社協【市内14拠点】(再掲)		
車いす 新規貸出	626件	継続貸出 289件 計 915件
補聴器 新規貸出	83件	継続貸出 31件 計 114件
(13)無縁物故者法要の実施	(12/13 役員、評議員が参列)	
・無縁遺骨総数(本年度埋葬遺骨数 39柱)		631柱
(14)ホームレス支援団体助成(歳末たすけあい配分)		1団体
(15)要保護世帯等への助成(歳末たすけあい配分)		
・要保護世帯	120世帯	213名
・準要保護児童・生徒(教育委員会との協力事業)	1,	523名
・職親委託者		1名
・里親委託者		16名

4. ボランティアへの支援や事業

(1)災害時対応事業【重点】

- ・野田市竜巻災害支援(千葉県内災害協定による派遣)
野田市災害ボランティアセンター (9/4～9/7) 4日間延べ 6名
- ・災害ボランティアセンター立ち上げ訓練等(11/30)
参加者 立ち上げ訓練 73名、学習会 142名、 延べ215名
連携団体 市川市、自治会、災害ボランティアネットワーク、ボランティア協会、市川青年会議所、市川商工会議所青年部、千葉商科大学自主防災会、県・他市社協と連携
- ・「災害支援基金」運営と活用
- ・資材備蓄 スコップ、情報収集用TV、炊事用具、保存食、消耗品等

(2)ボランティアの登録、紹介事業

- ・登録者

団体	105グループ	3, 651名
個人		321名
運転ボランティア		8名
計		3, 984名
- ・紹介

ボランティアセンター	185件(実人数) 402名(延べ)	2,792名
行徳ボランティアセンター	46件(実人数) 39名(延べ)	726名
計	231件(実人数) 441名(延べ)	3,518名

(3) ボランティア相談事業 相談総数	12,749件	
・ボランティアセンター 社協事務所内		
ボランティア相談	1,655件	
福祉関係相談	1,657件	
福祉用品・住宅改造相談	111件	
その他の相談	4,895件	
小計	8,318件	
・行徳ボランティアセンター 行徳公民館内		
ボランティア相談	736件	
福祉関係相談	897件	
福祉用品・住宅改造相談	1件	
その他の相談	2,797件	
小計	4,431件	
(4) ボランティアセンター、相談コーナーの運営		
・社協事務所、行徳公民館		
(5) 専任ボランティアコーディネーターの配置	2ヶ所	7名
・ボランティアコーディネーター会議		12回
(6) 高齢者および障がい者送迎サービス事業【無償事業】		
・運転ボランティア登録者		8名
・利用登録者		10名
・派遣件数		65件
(7) 各種ボランティア講座 5講座		
・ボランティアスクール	全4回	30名
・ボランティア力強化講座	全4回	22名
・シニアボランティアスクール	全2回	26名
・障害児者支援ボランティア講座	全2回	9名
・サロン活動支援講座(再掲)	1回	117名
(8) ボランティア交流会「にこにこボランティアの集い」	2回	21名
・行徳会場(9名)、市川会場(12名)		
(9) ボランティアセンター情報誌「てるぼ通信」発行【36号～41号】		6回
(10) 高齢者疑似体験用具の貸出(再掲)	16件	70セット
(11) 福祉ビデオ・書籍の貸出(再掲)【4件24本、4件4冊】		8件
(12) NPO法人市川市ボランティア協会への支援と協働(歳末たすけあい配分を含む)		
(13) NPO法人との連携について連携と協働および市担当課との連携・協働		
(14) ボランティア広報紙「もういっぽ」の発行		1回
(15) ボランティアセンターイベント(市川第二地区社協)		
・ふれあいセンターまつり (9/28)		約2,500名
(16) ボランティア等活動運営費助成(共同募金、千葉県地域ぐるみ福祉振興基金)		
・96グループ 1団体(NPO法人ボランティア協会)		
(17) ボランティアフェスティバル2013 (2/9予定) 八幡小 降雪のため中止		

5. 知らせる、宣伝する(広報)【重点】

- (1)「てるぼベンチ」の寄贈による設置【管理は自治(町)会等】
延べ381脚 本年度設置分23脚
- (2)広報誌「いちかわ社会福祉だより」発行
・年3回発行 回覧配布 86号(6月) 広告掲載なし
全戸配布 87号(10月) 広告掲載1社
全戸配布 88号(1月) 広告掲載1社
- (3)ホームページ運営による情報提供および広報(随時更新)
- (4)ボランティアセンター情報誌「てるぼ通信」発行【36号~41号】(再掲) 6回
- (5)ボランティア広報紙「もういっぽ」の発行(再掲) VC 1回
- (6)地域福祉推進キャンペーン事業【市民まつり】 (11/2) 大洲防災公園
・ボランティア活動と社協PR、飲食物販売等
- (7)地区社協活動のメディア報道 新聞等
- (8)てるぼストラップ販売 販売数 44個
- (9)てるぼどら焼き販売 36件 販売数 3,639個
- (10)てるぼピンバッジ販売 販売数 73個
- (11)てるぼ着ぐるみによるイベントでの広報活動 地域イベント等随時活動
- (12)オリジナル筆箋販売 104冊
- (13)てるぼサロンまつり (1/26) 参加者 約500名
- (14)千葉県社会福祉大会(11/11)千葉県文化会館大ホール 参加・協力

6. お年寄りへの支援

- (1)心のメッセージ事業【心の遺言ノート】 延べ9,603冊
本年度販売分 292冊
- (2)車いす、補聴器の無料貸出事業(再掲)
- (3)「てるぼベンチ」の寄贈による設置【管理は自治(町)会等】(再掲)
- (4)高齢者および障がい者送迎サービス事業【無償事業】(再掲)
- (5)リフレッシュ事業【在宅介護者のつどい】
・昼食会、演奏会、ゲーム等(山崎製パン企業年金基金会館)(2/20) 16名
・交流会 全11回 58名
- (6)リシングルツアー(都内 3/12) 1回 38名
- (7)結婚50周年祝品配布(鎌倉彫小物入れ) 400組
- (8)食生活支援グループ助成 3グループ 137回
・配食サービスボランティアへの検食・検便費用補助
- (9)高齢者クラブ連合会助成 1団体
- (10)高齢者クラブ結成助成 今年度申請なし
- (11)施設入所者への助成(歳末たすけあい配分) 6施設 入所者 55名

7. 障がいがある方への支援

- (1)点字名刺等作成事業【1施設 5,800枚】 38件
- (2)高齢者および障がい者送迎サービス事業【無償事業】(再掲) VC
- (3)車いす、補聴器の無料貸出事業(再掲) VC

- (4)「てるぼベンチ」の寄贈による設置【管理は自治(町)会等】(再掲)
- (5)身体障がい者補装具装着訓練助成 1 団体
- (6)在宅障がい者屋外生活訓練助成 1 団体
- (7)身体障がい者移動研修会助成 1 団体
- (8)在宅障がい者支援活動費助成 4 団体
- (9)障がい者民間施設助成(歳末たすけあい配分) 7 5 施設
- (10)中央競馬馬主社会福祉財団助成事業
- ・障がい者支援関連事業所助成のための推薦書発行 0 団体
- (11)福祉団体に対する助成事業 8 団体
- ・戦没者遺族会、身体障がい者福祉会、被爆者の会、視覚障がい者福祉会、手をつなぐ親の会、ろう者協会、スモンの会、松の木会
- (12)「市川市地域自立支援協議会」への参加・協力(再掲)

8. 子ども・子育てへの支援

- (1)保育クラブ運営事業(市指定管理者事業)
- ・設置箇所数(公立小学校 39校) 44クラブ 90クラス
 - ・入所児童数(平成25年4月1日現在) 3,218名
 - 障がい児受入数(療育手帳所持者、平成25年5月1日現在) 36名
 - ・指導員研修
 - 本会等主催研修(新任研修) 延べ 36名 3回
 - 本会主催研修(全員研修) 延べ1,027名 6回
 - 全国・県主催研修(講演会) 延べ 103名 8回
 - ブロックミーティング 延べ 729名 4回
 - 発達障がい児支援研修参加(発達支援課主催) 延べ 58人 10回
 - 防火管理者講習会参加 延べ 88人 3回
 - 発達障がい児巡回個別研修 延べ 304回
 - 指導員会議(新入所児童受入、夏休みの過ごし方説明) 延べ 360人 2回
 - 巡回アドバイザー会議、研修会 22回
- (2)誕生記念ノート「未来のあなたへ」事業 339冊
- (3)「てるぼベンチ」の寄贈による設置【管理は自治(町)会等】(再掲)
- (4)母子生活支援施設入居者年末行事助成(歳末たすけあい配分) 2施設
- (5)母子生活支援施設入所者への助成(歳末たすけあい配分) 2施設 10名
- (6)民間児童福祉施設協議会助成(市内民間保育所、母子生活支援施設) 1団体
- (7)子ども会活動助成 1団体 12地区
- (8)ボーイ、ガールスカウト活動助成 13団体
- (9)交通遺児援護事業【市社協事業 奨学金2名、入学金3名】 5名
- (10)交通遺児援護【県社協事業 見舞金、勉学奨励金・激励金・図書券】 3名
- (11)児童施設入所者への助成(歳末たすけあい配分) 18施設 入所者84名

9. ふれあい基金の事業

- (1)高齢者および障がい者送迎サービス事業【無償事業】(再掲)

- (2)交通遺児援護事業【市社協事業 奨学金、入学金】(再掲) 3名
 (3)ばらの箱募金設置事業 76ヶ所 62,786円

10. 共同募金への協力

- (1)施設、団体等への助成事業(詳細は、各項目助成事業に記載)
 (2)各種事業の実施(詳細は、各項目事業に記載)

11. 歳末たすけあい募金配分の実施

- (1)歳末たすけあい募金配分委員会 2回
 (2)歳末たすけあい募金配分先
 要保護世帯、準要保護児童・生徒、施設入所者、職親委託者、里親委託者、障がい者民間施設、ボランティア団体、ホームレス支援団体、母子生活支援施設行事に配分(詳細は、各項目事業に記載)

12. 収益事業

- (1)心を遺すメッセージ事業【心の遺言ノート】(再掲) 延べ9,603冊
 本年度販売分 292冊
 (2)点字名刺等作成事業【1施設 5,800枚】(再掲) 38件
 (3)てるぼストラップ販売(再掲) 販売数 44個
 (4)てるぼどら焼き販売(再掲) 36件 販売数 3,639個
 (5)てるぼピンバッジ販売(再掲) 販売数 73個
 (6)高齢者疑似体験用具の貸出(再掲) 16件 70セット
 (7)自動販売機設置事業(公共施設への設置) 25施設 45台
 (8)広報誌広告掲載事業(いちかわ社会福祉だより) 2社 2回
 (9)入れ歯リサイクル事業(公共施設への設置) 6ヶ所
 (10)誕生記念ノート「未来のあなたへ」事業(再掲) 339冊

13. 役員・評議員・地区社協会長等対象の研修

- (1)福祉関係者のつどいの実施(再掲) (1/27) 147名

14. 職員の研修・専門資格取得状況と視察研修の受け入れ

- (1)全国、県社協、近隣社協、職場内研修
 ・全社協研修 6回 延べ 11名
 ・千葉県社協研修 12回 延べ 16名
 ・近隣社協合同研修 1回 延べ 12名
 ・近隣社協「災害ボランティアセンター立ち上げ訓練」 習志野市 1名
 ・その他自主研修 31回 延べ 61名
 (2)専門資格取得状況
 ・国家資格取得者(社会福祉士12名、介護福祉士2名) 14名
 ・社会福祉士実習指導者資格保持者 6名
 ・福祉関係任用資格等保持者 14名
 (3)視察研修の受け入れ 今年度なし

15. 健全な経営を目指した組織的取組み

- (1) 経営委員会 今年度開催なし
- (2) 会員組織強化検討委員会 (自治会代表7名、理事2名 11/19) 1回
- ・平成25年度(前期)会員募集状況の報告
 - ・平成26年度会員募集に向けて
 - ・法人会員の募集について
 - ・自治(町)会への説明資料について
 - ・その他
- (3) 職員評価 2回
- 職員評価基準による評価実施(5月、11月)
- ・上司から部下および部下から上司への評価を併せて実施

16. 組織運営会議

理事会

- (1) 評議員委嘱の同意について (5/22)
- (2) 固定資産物品の移管について
- (3) 応急援護資金の償還免除処分について
- (4) 平成24年度事業報告及び一般、公益、収益会計決算報告について
- (5) 平成24年度総括貸借対照表、財産目録について
- (6) 監査報告について
- (7) 後援について
-
- (1) 評議員委嘱の同意について (8/22)
- (2) 成年後見相談支援等業務委託について
- (3) 平成25年度9月補正予算(案)について
- (4) 職員、臨時職員、非常勤職員就業規則の一部改正について
- (5) 後援について
-
- (1) 評議員委嘱の同意について (1/27)
- (2) 後援について
-
- (1) 副会長の選任について (3/28)
- (2) 常務理事の指名について
- (3) 平成25年度一般、公益会計3月補正予算(案)について
- (4) 平成26年度事業計画及び一般、公益、収益会計予算(案)について
- (5) 後援について
-
- ### 評議員会
- (1) 固定資産物品の移管について (5/22)
- (2) 応急援護資金の償還免除処分について
- (3) 平成24年度事業報告及び一般、公益、収益会計決算報告について

- (4)平成24年度総括貸借対照表、財産目録について
- (5)監査報告について
- (6)評議員の委嘱について
- (7)後援について

- (1)理事の選任について (8/23)
- (2)成年後見相談支援等業務委託について
- (3)平成25年度9月補正予算(案)について
- (4)評議員の委嘱について
- (5)職員、臨時職員、非常勤職員就業規則の一部改正について
- (6)後援について

- (1)理事の選任について (1/27)
- (2)監事の選任について
- (3)後援について

- (1)平成25年度一般、収益会計3月補正予算(案)について (3/28)
- (2)平成26年度事業計画及び一般、公益、収益会計予算(案)について
- (3)副会長の選任について
- (4)常務理事の指名について
- (5)後援について

三役会

- (1)評議員委嘱の同意について (5/22)
- (2)固定資産物品の移管について
- (3)応急援護資金の償還免除処分について
- (4)平成24年度事業報告及び一般、公益、収益会計決算報告について
- (5)平成24年度総括貸借対照表、財産目録について
- (6)監査報告について
- (7)後援について

- (1)評議員委嘱の同意について (8/22)
- (2)成年後見相談支援等業務委託について
- (3)平成25年度9月補正予算(案)について
- (4)職員、臨時職員、非常勤職員就業規則の一部改正について
- (5)後援について

- (1)評議員委嘱の同意について (1/27)
- (2)後援について

- (1)副会長の選任について (3/28)
- (2)常務理事の指名について

- (3)平成25年度一般、収益会計3月補正予算(案)について
- (4)平成26年度事業計画及び一般、公益、収益会計予算(案)について
- (5)後援について

監査会

- (1)平成24年度事業報告及び
一般、公益、収益会計決算報告について (5/14)
- (2)平成24年度総括貸借対照表、財産目録について